CORPORATE PROFILE 会社案内



独自の商品やサービスを提供し、新たな価値を創造する。

当社グループは、創立以来、「信は萬事の基と為す」を経営の基本理念として、信頼を原点としたFace to Face (お客さまとの対面での直接対話型)のビジネスモデルと健全経営追求による安定的成長確保を経営の基本方針としております。

この基本方針を堅持しながら、当社グループでしか提供できない商品やサービスの独自性を追求することで社会全体に付加価値をもたらし、ひいては、国民経済全体の発展に貢献することが可能となると考えております。

当社グループは、「お客さま本位の業務運営に関する方針」に基づき、お客さまの立場に立って、親切・丁寧な対応を心がけるとともに、お客さまの利益を最優先に考え、それぞれのニーズに合った商品やサービスを提供してまいります。また、株主資本の効率的な運用という観点から、当社グループを取り巻く環境の変化を的確に捉えながら、適切なリスク管理の下、新しい収益分野や投資対象への取組みを推進し、収益力の向上と収益源の多様化を図ってまいります。



代表取締役社長

满之一太

わが国では、国民の安定的な資産形成を実現する資金の流れへの転換を図る、 いわゆる「貯蓄から資産形成」の方針が打ち出されております。若年層の資産

形成を促進するための方策として、NISA制度やつみたてNISAの導入等が実施されるとともに、資産形成の重要性や投資の意義等を理解するための金融リテラシーの向上に向けた諸施策が実施されております。また、少子高齢化は着実に進行しており、それに合わせて、高齢者の資産運用のためのフィナンシャル・ジェロントロジー(金融老年学)という研究も広がりを見せつつあります。すなわち、健康寿命の延びに合わせ、資産寿命の延伸を目指そうとする動きが高まりつつあります。したがって、高年齢層の金融リテラシーの向上のための施策、資産を保全するための運用に関する適切なアドバイス、これらの世代に適合した商品の提供といった新しいニーズが生まれつつあります。このような環境において、一定程度の資産規模を保持しているものの、人生100年時代を見据えた老後資金の確保のための資産運用ニーズを有する中高年齢層向けの商品やサービスを充実させることによって新たな顧客層の取り込みを行うという視点でのビジネスの拡大の可能性は一層拡大すると考えております。このような状況を踏まえますと、富裕層向けの金融サービスをその事業の柱としてきた当社グループとして、その独自性をさらに追求することで、その存在意義が高まり、厳しい競争環境下においても、持続可能な事業展開やビジネス拡大の可能性があると考えております。

最後に、おかげさまで当社グループは、わが国資本市場の発展とともに着実に成長を遂げております。これもひとえに、これまで当社を支えてくださり、当社とともに歩んでくださいましたお客さまや株主の皆さまをはじめ、多くの関係者の皆さまの温かいご支援の賜物と、深く感謝申しあげます。

引き続き変わらぬご支援・ご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

Face to Face

私たちは常にお客さまと向き合い、

一人ひとりのニーズにお応えしてまいります。

大切な資産を育てるお手伝い

「人生100年時代」に向けて。

どんなに時代が変わっても、お取引の原点は「お客さまとの信頼」。

「人生は、信用、誠実が基本であり、信用の上に事業がある」

一創立者の信条であり、座右の銘であった「信は萬事の基と為す」を 経営の基本理念とし、創立以来、着実な歩みを重ねております。

Face to Faceのコンサルティング

- 「お客さま本位の業務運営に関する方針」に基づき、お客さまの最善の利益の追求や重要な情報のわかりやすい提供等の原則を徹底することにより、直接対話によるわかりやすく、親切・丁寧なコンサルティングで、お客さま一人ひとりに最適な、質の高いサービスを提供しております。
- ●お客さまの多彩なニーズにお応えするため、当社グループでし か提供できない「特色ある旬の商品」を提供しております。
- ●人生100年時代を見据えた資産運用ニーズを捉え、当社グループが提供する商品やサービスを必要とする新たなお客さま層を開拓してまいります。

健全経営追求による安定的成長確保

- ●バランスのとれた安定的な収益構造で、継続した成長を実現しております。
- ●新しい収益分野への取組みや自己資金の有効活用を通して、収 益源を多様化しております。









これこそ、当社がもっとも大切にしているポリシーであり、お客さまにご利用いただきたい「極東スタイル」です。



直接対話を基本としたコンサルティング

リテール部門では、お客さまとの直接対話を基本とし、証券投資初心者の方から中長期投資を志向されるお客さままで、お客さま 一人ひとりに適したコンサルティングを行います。

当社の特色でもある多彩な商品(株・債券・投資信託等)を組み合わせた質の高いポートフォリオ提案を推進し、お客さまの大切 な資産を育てるお手伝いをしております。

お客さま基盤の拡大に向けて

既存のお客さまの高齢化に伴い、一層のお客さま本位の業務運営を行うことで、お客さまのニーズをより深く把握してまいります。また、保有資産の次世代へのスムースな継承のための助言や当社が提供する商品やサービスを必要とする新たな顧客層の掘り起しが喫緊の課題であります。そのためには、商品やサービスの質的量的な向上を図るとともに、当社の独自性を評価いただける潜在的な顧客層の開拓が必要であると考えております。このためには、新たなマーケティング手法などを用いて、当社がアプローチする対象の多様化や拡大を図り、コンタクト機会を増やすことで、お客さま基盤の拡大につなげてまいります。

情報提供力の充実

経済、金融証券市場の調査・研究業を営む極東証券経済研究所(KRI)において、「極東投資レポート」を定期発行するほか、個別企業や業界動向のレポート、決算情報等を随時発行し、お客さまへの情報提供に力を注いでおります。また、債券や海外マーケットの動向については、外資系証券会社との強いネットワークを活かし、世界各国のタイムリーな情報を提供しております。



コーポレート事業部

事業法人、金融法人、公益法人及び関係するオーナーさま等を対象に、株式、債券、投資信託等の販売に取り組んでおります。

投資銀行部

□引受業務

お客さま各社のニーズにマッチした資金調達プランの提案、新規公開企業の上場に伴う新株式発行及び株式売り出し(IPO)に関する引受幹事証券となるための活動をしております。

□ ファンドビジネス

上場を目指す未公開企業の資金調達ニーズ、オフィスビルや商業施設等の不動産取得・開発ニーズに対応するファンドビジネスを 展開しております。

□ M&A・財務アドバイザリー業務

事業の売却や拡大を検討されているオーナーさまのニーズをマッチングさせるM&A業務、事業再生や新規ビジネス進出に係る資金 調達支援などを実施しております。



債券トレーディング

お客さまの「資産運用の多様化」をお手伝いさせていただくため、当社では外資系証券会社等との充実したネットワークを活用し、 多彩な金融商品を仕入れ、提供しております。また、お客さまの希望利回りやリスク許容度を勘案し、ニーズにマッチしたオーダー メイドの商品の組成も行っております。「貯蓄から資産形成へ」の流れの中で、当社の得意とする好利回りの外国債券等、より高い 金利商品へのお客さまのニーズは益々高まっており、当社の特徴の1つである「特色ある旬の商品」のラインナップをさらに強化し、 お客さまのニーズにお応えしてまいります。また、自己資金を活用し、多様な金利商品を分散保有し、マーケット環境を注視し適 切にリスク管理することにより、トレーディング損益及び金融収支の安定的確保を目指しております。

株式トレーディング

流動性の供給により適正な価格形成の担い手となるとともに、自己資金を有効活用することで収益の確保と多様化を図ることに努めております。

3

会社概要 (2022年7月1日現在)

商号等	極東証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第65号	役員			
		取締役	代表取締役会長	菊池	廣之
設立	1947年3月		代表取締役社長	菊池	一広
			取締役専務執行役員	後藤	昌弘
資本金	5,251百万円		取締役専務執行役員	茅沼	俊三
従業員数	243名		取締役	堀川	健次郎
			取締役	吉野	貞雄
事業内容	金融商品取引業		取締役	菅谷	貴子
加入協会	日本証券業協会	監査役	常勤監査役	安村	和洋
	一般社団法人第二種金融商品取引業協会		常勤監査役	金子	弘之
本店所在地	〒103-0025		監査役	津國	伸郎
	東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番7号	執行役員	常務執行役員	松田	達也
グループ会社	極東プロパティ株式会社 03-5640-9221 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-1-7		常務執行役員	西向	一浩
			執行役員	丹野	芳和
			執行役員	坂本	博
	株式会社FE インベスト		執行役員	松本	秀夫
	03-3666-0661 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8		執行役員	谷崎	順章
			執行役員	佐藤	俊郎
			執行役員	戸塚	靖
	株式会社極東証券経済研究所 03-5640-9212 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-1-7	(注1)取締役のうち堀川健次郎、吉野貞雄及び菅谷貴子は、社外取締役で (注2)監査役のうち安村和洋及び津國伸郎は、社外監査役であります。			
가 보					

沿革		ネットワーク	
1947年 3月 1948年 9月	当社の前身、冨士証券株式会社設立。 証券取引法に基づく証券業者として登録。	本店	03-3667-9171 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-4-7
1949年 4月 9月 12月	東京証券取引所に正会員として加入。 冨士証券株式会社の経営を継承、当社新発足。 極東証券株式会社に商号変更。	大手センター ビル支店	03-5221-0170 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル
1962年 5月 1968年 4月	現在地に本店移転。 証券取引法の改正による免許制への移行に伴い 証券業の免許取得。	霞が関ビル 支店	03-3504-0211 〒100-6003 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル
1987年 4月 1989年 4月 7月	大阪証券取引所に正会員として加入。 総合証券会社となる。 名古屋証券取引所に正会員として加入。	新宿支店	03-3344-3911 〒163-0401 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
11月 1993年 7月 1998年 12月	株式会社極東証券経済研究所を設立。 日本銀行当座預金開設。 証券取引法の改正による登録制への移行に伴い	新小岩支店	03-3653-5101 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-48-15 佐久間ビル
2000年 2月 2000年 9月	証券業者として登録。 極東プロパティ株式会社を設立。 極東不動産株式会社の吸収合併に伴う自己株式	蒲田支店	03-3732-9111 〒144-0052 東京都大田区蒲田4-21-14 明治安田生命蒲田ビル
2005年 4月 9月	消却。 東京証券取引所市場第二部に上場。 株式会社FEインベストを設立。	平塚支店	0463-23-0900 〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3-1 平塚MNビル
2006年 3月 2007年 9月	東京証券取引所市場第一部銘柄指定。 金融商品取引法の施行に伴い第一種及び第二種 金融商品取引業者の登録。	名古屋支店	052-959-1571 〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル
2022年 4月	東京証券取引所の市場区分変更に伴い、東京証券取引所市場第一部からプライム市場に移行。	大阪支店	06-6263-1651 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町3-5-7 御堂筋本町ビル

当社グループは創立以来、「信は萬事の基と為す」を経営の基本理念として、 お客さまの立場に立った営業展開と健全な経営を続けてまいりました。 東京証券取引所市場への上場に際し、この理念を基礎として二つの約束を掲げ、 コーポレートブランドの普及に取り組んでおります。

一つ目の約束:お客さまへ

二つ目の約束:投資家の皆さまへ



当社の特色・姿勢をアピールし、当社の付加価値を お約束するものです。信頼関係を築き、 「大切な資産を育てるお手伝い」をしてまいりたいと 考えております。

証券会社だからこそ、 自ら魅力ある投資対象で あることを伝えたい。

投資家の皆さまからの信頼を得るための、当社のIR活動 の基本となる合言葉です。投資をお勧めしている証券会 社だからこそ、先ずは自らが魅力的でなければならない と考えております。

Let us help you grow your precious assets.

大切な資産を育てるお手伝い



〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番7号 TEL 03-3667-9171(代表)

http://www.kyokuto-sec.co.jp/



